

八眼ニ淡ク浮ル。退廠式ニイト嚴肅ニイト簡明ニ結ル。彼等ノ年前九時ヨリ鉄材製造新検査場階上デ特別手書、予下結期令貸銀後ビ救済金ヲ受ケ取ツ。

番号	口債	百円	五十円	二十五円	現金	小計
	特別手書					
氏名	三月下結期令現金					
	救済金	脱退救済金	療養救済金	傷病救済金	小計	
	船債	現金	合計			
	引去額	療養品代	新築品代	貸与金返戻額	療價及治療代	共濟組合掛金
引去額	現金支給額					

右圖表及口債現金ヲ付シテ悦ニ入ラレタルモ、陣中ノ不平、コレノ額ヲシテ、向上海員モアツタ。

支拂ヒ場所ノ附近ニ郵便局出張所ガアツテ、~~銀行~~「現金カケテ」カカリ「レス」ト大書シタル公告ヲ掲ゲテ、現金ヲ預金行ニカ、  
 二アツタ。

藤本トシロカキ銀行員ハ別紙、廣告ヲ誠首者ニ配布シタ。今日職業紹介聯合事務所へ相談ニキタモノハカカツタ。工廠「誠首者」横山操理「告別」辞及ビ「御依頼」「質問」等、  
 「配布」シタ。

御依頼

當廠諸君が「白」色早ク「~~新~~」新生活をニラル事ヲ希ヒ又其ノ情状ヲ熟知シ安心シ度イト思ヒマス。誠ニ御手数數ト「思ヒ」マス。別紙「誠首者」等ヲ記入シテ發送シテ下さい。

大正十一年三月三十日

大改砲兵工廠